



# 元町だより

令和7年度  
9月号

## 生活のなかで学ぶこと

文京区立認定こども園元町幼稚園  
園長 前田 宏子

暑い暑い8月が終わり、9月になりました。もう少し涼しくなるのではないかと考えていましたが、まだまだ暑さは続きそうです。

さて、皆さんはどのような夏休みを過ごしたでしょうか？保護者の方も夏休みをとり、ゆっくり過ごしたり、お出かけしたりして過ごした方が多かったのではないのでしょうか。幼稚園では1学期の終業式の日に関休みの過ごし方を伝えました。早寝早起きなどの健康面、交通ルールの確認などの安全面の話とともに、子どもたちに「お手伝いをしましょう」と話をしました。子どもたちはご家庭で何か手伝いができたでしょうか？

子どもたちの好きな遊びの一つにままごとがあります。子どもが家庭で経験したことを再現して遊ぶ姿をよく見ます。保護者が台所で料理をしている様子を見ては、幼稚園で包丁を使って切るまねをしたり、レンジで食材をチン！したりしています。子どもたちは大人の姿を見て、憧れを感じ、その姿をまねて楽しみます。経験がないことは子どもの動きには出てきません。一緒にお手伝いで皿を並べたり、洗濯物を畳んだりすることなど、生活をする上で必要なことをしていると、遊びの中にその動きが出てきます。もちろん、ままごとを楽しむために家の手伝いをするわけではありませんが…。

生活に必要なことを自分でできるようにすることは子どもにとっては大きな力になると思います。身辺自立ができてくると、子どもたちは自信をもって行動することができるようになり、行動範囲も広がってきます。先日読んだ<sup>1</sup>新聞記事で外山滋比古さんの言葉の中に、本を読んだり、勉強をして知識を得る。ごく当然の知的活動に思えるが、そこに欠けているのは「生活」だと指摘する。「生活の上に知識や教育がなければ駄目。生活をすれば必ず失敗がついて回る。それが人間にとって刺激であり、新しいことに向かうエネルギーになる」と書いてありました。ここでいう「生活」が身辺自立や手伝いのことを直接指しているわけではありませんが、「生活」の土台になることには間違いありません。幼児期から土台を意識した生活をしていくことが、これからの知的活動の土台になると言えるでしょう。

さあ、いよいよ2学期です。2学期は運動会やガレッジセール、音楽会に45周年のお祝い会など様々な行事があります。行事はいつもとは違うワクワク感があります。楽しむポイントは子どもたち一人一人が違っています。教師は子ども一人一人がどんなことを楽しんでいるかを見取りながら、活動を進めていきます。行事が終わった後、「あ～楽しかった」と思う活動をしていきたいと思います。

今学期も本園の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<sup>1</sup> 東京新聞 令和7年7月5日

外山 滋比古（とやま しげひこ） お茶の水女子大学教授、昭和女子大学教授などを歴任。英文学者  
文学博士 評論家 エッセイスト

### 1歳児(ひよこ組)

厳しい暑さの続く夏でしたが、水遊びや氷遊びなどこの時期ならではの遊びをたくさん楽しみました。今月もまだまだ暑さが続くので、寒天遊びや砂遊びなどの感触遊びを楽しめるようにしていきます。また、室内や戸外で体操や巧技台などを通して全身を使って遊ぶことも経験できるようにしていきます。

### 2歳児(いす組)

夏休み中は当番の先生と毎日元気いっぱいにご一緒していた、りす組の子どもたち。今月も体を動かして元気に楽しく過ごしていきます。

同じ遊びを楽しんでいる友達に興味をもつ姿が見られます。教師と一緒に遊ぶ中で、友達と関わって遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。また「貸して」「手伝って」など自分の思いを言葉にして伝えられるように援助していきます。

### 3歳児(もも・たんぽぽ組)

久しぶりの登園を喜んだりおうちの方と離れがたかったりと、いろいろな姿が見られるかと思えます。それぞれの気持ちを受け止めながら、幼稚園で遊ぶ楽しさや教師や友達と一緒に過ごす心地よさを感じ、徐々に園生活のリズムを取り戻せるようにしていきます。好きな遊びでは、1学期に楽しんでいた遊びを引き続き楽しめるようにし、安心して遊び出せる環境を作っていきます。また、かけっこやサーキットなどの運動遊びを楽しむ中で、運動会への期待をもてるようにしていきます。

### 4歳児(ばら組・ひまわり組)

久しぶりの登園にドキドキしながらも、友達と会える嬉しさを感じたり、夏休みに楽しんだことを遊びに取り入れたりしていく子どもたち。一人一人の思いや姿をしっかりと受け止め、園生活のリズムを整えていきます。

体操などの体を動かす活動やリズム遊びを経験し、様々に体を動かすこと、教師や友達と一緒に活動することの楽しさを味わえるようにしていきます。そして、少しずつ運動会に向け期待感をもてるようにしていきます。

### 5歳児(ゆい組)

厳しい暑さの続く夏でしたが、子どもたちは充実した夏休みを過ごし、心も体も一回り大きくなったように感じます。どのような夏休みを過ごしたのか、みんなの前で話をしたり友達の話を聞いたりする機会を設け、久しぶりに友達に会えた嬉しさを感じながら、少しずつ生活のリズムを整えていきます。

1学期に遊んでいたごっこ遊びや運動遊び、虫探しや夏野菜の苗の片付け、そして、短い期間ですが水遊びなどをしながら友達や教師と一緒に楽しんでいけるようにしていきます。

運動会に向けての取り組みが始まります。リレーや競技、リズム表現など、友達と仲間意識をもち、考えを出し合って進めていきます。一人一人が自分の力を発揮する楽しさを味わえるようにしていきます。

## 大好き元町！ No.4

今年度の園だよりでは、「大好き元町！」を通して、元町幼稚園のすてきなところや子どもたちが大好きなポイントをお伝えしていきます。

第4回目は「園庭」です。園庭は1歳児から5歳児までが集う場所となっており、固定遊具や乗り物、ボールを使ったり、体を思いきり動かしたりして友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいます。

また、「トマトを植えよう」ではくまモンがやってきたり、「こどもまつり」ではみんなで盆踊りを踊ったりと広さを活かして様々な行事の際にも活躍しています。日当たりの良い園庭では、子どもたちの育てている植物や野菜ものびのびと育っています。



思いきり走って遊んでいます。

こどもまつりの様子



園庭で育てた草花を使って色水遊びをしています。

